

公表日
平成23年6月10日

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	渡地区治水対策検討業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 八代河川国道事務所長 笠井 雅広 熊本県八代市萩原町1丁目708-2
契約年月日	平成23年 6月10日
契約業者名	(株)建設技術研究所
契約業者の住所	福岡県福岡市中央区大名2-4-12
契 約 金 額	17,850,000円(税込み)
予 定 價 格	17,934,000円(税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり (※随意契約理由書を添付すること。)
業 務 場 所	熊本県八代市萩原町1丁目708-2
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間(自)	平成23年 6月11日
履行期間(至)	平成24年 2月29日
備考	

契約理由書

1. 業務件名 渡地区治水対策検討業務
2. 履行場所 熊本県八代市萩原町1丁目708-2
3. 契約の相手方 住 所：福岡県福岡市中央区大名2-4-12
会社名：株式会社 建設技術研究所 九州支社
電 話：(092)714-2211
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号
5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由
 - 1) 当該業務の目的
本業務は、球磨郡球磨村渡地区の浸水被害軽減を目的に実施するものである。
 - 2) 業務の内容
本業務は、球磨郡球磨村渡地区における支川小川の外水氾濫対策と併せて河道内土砂堆積の抑制や洪水時の水位低下に効果的な渡地区周辺の球磨川本川河道計画検討を行うものである。
 - 3) 契約に対する理由
本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約相手方を特定するプロポーザル方式である。
参加可能業者が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を33者が入手（ダウンロード）し、10者から参加表明書が提出され、10者が参加資格を有していた。
参加資格を有する参加表明書提出者のうち5者を技術提案書の提出者として選定し、5者から技術提案書が提出された。
建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び特定テーマに係る技術力を備えていると判断された。
特に「配置予定技術者の資格及び実績等」、「配置予定技術者の成績及び表彰」は最も優れた評価であり、かつ「実施方針・実施フロー、工程表、その他」の「その他」における重要事項として事業遂行にあたって必要となる関係機関との協議・調整が記載されていること、及び特定テーマの「堤防計画部分において高さが不足している鉄道橋の嵩上げが実施できない条件下での外水に対する治水対策検討上の留意点について」に対する技術提案について「提案内容の説得力」について、最も優れた提案が行われていたものである。
よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記業者と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

八代河川国道事務所 調査第一課長